



テープカットのもよう（左から中條兼松コミュニケーションズ社長、相沢NTTドコモ代理店担当部長、中平NTTドコモ山梨支店長、釜田カルチュア・コンビニエンス・クラブ取締役、佐々ドコモショップ南アルプス店店長）

ドコモショップ南アルプス店と TSUTAYA南アルプス店（山梨県） 日本初のコラボ店誕生

【甲府】日本で初めてドコモショップとレンタルビデオ店のコラボレーションが実現した。ドコモショップ白根店を移転したドコモショップ南アルプス店（山梨県南アルプス市）とTSUTAYA南アルプス店（同）がそれぞれ、四月二十八日に同時オープンした。

ドコモショップを運営するのは兼松コミュニケーションズ（東京都新宿区、中條正社長）で、カルチュア・コンビニエンス・クラブ（東京都渋谷区、増田宗昭社長）とのコラボレーション店舗第一号となった。これまで、ドコモ取扱店とビデオレンタル店とのコラボレーションはあるが、ドコモショップとしては初めてのもの。

当日は開店前にオープンセレモニーが行われた。冒頭あいさつに立ったNTTドコモ山梨支店中平公二支店長は「ドコモショップ白根店として七年運営され、街道沿いの素晴らしい立地に移転された。TSUTAYAとのコラボレーションは営業成果のアップにつながる。山梨支店としても万全な体制で支援していきたい」とあいさつ。

続いてカルチュア・コンビニエンス・クラブ運営・商品・販促・システム担当の釜田雅彦取締役は「当社は出店に対し四つのコンセプトがある。それは立地、規模、生活提案、五年回収（投資を五年で回収すること）。立地と規模はご覧の通り申し分ない。生活提案に関しては当社の店は手書きのPOPで成果を上げて

いるのが象徴的なもの。地道な努力が大切であり今後もうるさいくらいに生活提案させていたたく」と話した。この後、テープカットにうつり、中條兼松コミュニケーションズ社長、相沢そのみNTTドコモ代理店担当部長、中平NTTドコモ山梨支店長、カルチュア・コンビニエンス・クラブ釜田取締役、ドコモショップ南アルプス店佐々敬店長の手でテープがカットされた。

引き続き店長の決意表明とスタッフ紹介があり、佐々店長は「今まで以上に指導を徹底していきたい。まずは山梨一を、次に日本一のドコモショップになりたい」と力強く決意表明した。

引き続き店長の決意表明とスタッフ紹介があり、佐々店長は「今まで以上に指導を徹底していきたい。まずは山梨一を、次に日本一のドコモショップになりたい」と力強く決意表明した。